



2018・5・1

第 304 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

3000 万署名目標達成へ各地で決起の体制

改憲派、年内発議めざししゅん動

自民党は4月20日、あいつぐ文書改ざん問題等で激震にみまわれているなか、地方議員向けの憲法研修会を開き、安倍首相も出席しました。安倍首相は講演で「自衛隊の違憲論争に終止符をうつ」と持論を展開、5月3日に全国で改憲の街頭演説をおこなうことをよびかけました。また、昨年5月3日と同様、改憲派が開く5月3日の集会へのビデオメッセージの収録も4月26日に終えたといいます。

なお、日本会議が中心となる「民間憲法臨調」は中曽根元首相が率いる「新憲法制定議員同盟」の後援を得て5月3日に集会、また櫻井よし子らがつくる「美しい日本の憲法をつくる国民の会」も5月3日、第20回公開憲法フォーラム「今こそ、憲法改正の国会発議を！」を開きます。これらの勢力は改憲案の発議を年内に行うよう強く主張するものとみられます。

自民への怒り力に目標達成へ

【札幌市手稲区／新発寒九条の会】 4月25日は3000万署名の第2次集約日、新

発寒九条の会は、目標の3000筆達成をめざして、①月～金の「あいくる」署名行動 ②毎週土曜日の地域ローラー行動 ③3、9、19日の街頭宣伝行動 ④9条会員や知人に返信用封筒で署名の依頼など、とりくみをすすめてきました。

4月16日現在、2342筆（目標の78%）の署名を集めています。返信用封筒で署名を寄せてくれた方は、25名で合計79筆を送ってくれました。ひとりで100筆以上の署名を集めたくれた方は11人います。

「森友公文書改ざん事件」「自衛隊日報の隠ぺい」と、次から次とでてくる安倍政権のウソと隠ぺい体質に、皆さんあきれています。署名をしながら「安倍さんはもうやめさせて」と声をかけてくれる方も多くいます。安倍首相への怒りはますます大きくなっています。目標を達成し、改憲発議をきっぱり止めさせましょう。

（「新発寒九条の会つうしん」 第78号）

保守と思われる人の協力も得て

【高知市／朝倉九条の会】 朝倉九条の会は4月15日、高知市で3000万人署名の

交流会を開きました。約 40 人が参加し、「今求められているのは改憲でなく国民のための政治、憲法に基づく政治です」として朝倉地域で 8000 人の署名目標達成を呼びかけるアピールを採択しました。

交流では「地域に署名用紙を配布。パンフレットやニュースも届けている。保守と思っていた人が協力してくれたり、遠くから署名して届けてくれたりしている」（針木九条の会）、「短歌に取り組む知人が署名に協力してくれる。短歌を通じて署名が集まっている」（短歌九条の会）などの報告がありました。

個人からも「地域を訪問するとともに、農作業中の人に呼びかけたり、高知大学の門前で学生に訴えたりして約 200 人分を集めた」などの発言がありました。

こうち九条の会の谷脇和仁事務局長が「情勢をしっかりつかみ 3000 万人署名で安倍改憲にストップを」と題して講演しました。

訪問活動が署名すすめる力

【長野県茅野市／茅野市 9 条の会】 茅野市では、安倍 9 条改憲に反対する 3000 万人署名の成功めざし、週末ごとに集まって訪問活動を行っています。訪問先では安倍政権への怒りがさまざまな形で出されます。

訪問活動をよびかけたのは茅野市 9 条の会。21 日には 15 人が参加。バス停の待合室で待ち合わせ。7 組に分かれ訪問しました。片木日出雄さんは「ここ数回、訪問行動には 10 人以上が参加し、署名数も 100 人を超えている。訪問活動の継続が、3000 万人署名をすすめる力になっている」と語り

ます。

訪問先ではさまざまな反応がありました。国会での公文書改ざんが話題になり「安倍さんは憲法を改ざんしようとしている」と語る人も。小さな子どもと玄関先に出てきた女性は「自分で何かしたいと思ってもできないので、こうやって署名にまわってもらってよかった」と。

「そうは言っても、日本の国を守るためには、どうするか考えないと」という農作業中の男性（80 代）とはしばらく懇談。「終戦のころ、この辺りにも疎開の子どもたちがたくさんいた」との話になり、「そういう世の中にしないための署名ですよ」と応じてもらいました。「署名は大賛成。署名するけど、これって国会議員に効果があるのか」という女性も。

断る人もいましたがこの日の行動では最多の 178 人の署名が集まりました。

茅野市 9 条の会は、1 月 13 日から毎週、訪問行動に取り組んでいます。参加者はのべ 141 人、集めた署名は計 1316 人。

共産党や社民党、新婦人などの市民団体に構成する「平和を守る茅野市民の会」と力を合わせて署名を広げています。

9 条の会では全 10 地域で憲法学習会をやるろうと、すでに 4 地域で実施。市民の会の学習会にも参加をよびかけ、署名行動の経験も交流。学習と交流が署名をすすめる力になっています。

地域回りで初めての経験続出

【福島市内 9 条の会】 学校区単位で結成しようと 12 年前にできた福島市内の 9 条の会が、3 月から改憲阻止の 3000 万人署名

に本格的に取り組み始め、戦争法廃止を求める署名の3分の2になりました。

同市北西部の笹谷・大笹生九条の会で、主婦、元大学教授、研究者、労働者など幅広い人たちが参加。地域いっせい訪問と店舗前での宣伝署名行動をこれまでに9回実施し、署名数は424人になりました。

地域訪問した14日は4人が参加。公文署改ざんや自衛隊の日報ねつ造など安倍政権への批判が次つぎ寄せられ、これまでにない雰囲気です。「憲法改悪はだめ。平和を守ってほしい」と口をついて出ます。しばらく考えていた40代の女性は、「戦争だけはいやです」と署名をしました。1時間で38人が署名に応じ、断ったのは1人だけでした。

店舗前の呼びかけで「私も署名します」とすすんで署名した主婦は、買い物後に戻ってきて「息子の分も」と書いていきました。行動参加者は「こんなことは初めて」とびっくり。平均して1回6人ほどの行動参加ですが、署名数は増えています。

同会事務局の目黒剛夫さんは、「もり・かけ問題から文書改ざんなどの問題が噴出して以後、今までにない反応になっています。やればやるほど署名が進む。力が入ります」と話しています。

通行人の側から積極的反応

【神奈川県海老名市／海老名九条の会】海老名九条の会は4月14日、海老名駅前では安倍9条改憲No.！3000万人署名の月例行動を行いました。8人が参加し、1時間で82人分の署名が寄せられました。

通行人や駅利用客が、「これまで自民党に投票してきたが、もう入れない」「安倍さん

はみっともない。早く辞めてほしい」と、安倍政権に対する怒りや不信の声を語り署名に応じました。安倍政権退陣を訴えた4・14国会前大行動に呼応する取り組みになりました。

一歳の赤ちゃんをベビーカーに乗せた若い夫婦は、「9条を変えるのは子どもの未来を考えても困ります。がんばってください」と署名に応じ、「9条って分からないので、教えて」と駆け寄ってきた中学1年の男子生徒は、海外での武力行使の歯止めになってきた9条の値打ちなどについて参加者から説明を受け、笑顔で署名に応じました。

各種団体が連続して宣伝行動

【北九州市／3000万署名小倉地区実行委員会】北九州市の「3000万人署名小倉地区実行委員会」は4月21日、JR小倉会駅前で「安倍9条改憲NO！」3000万署名を呼びかけました。

北九州憲法共同センターや小倉九条の会など各団体が1時間ごとに交代で宣伝。新婦人の代表は、「安倍政権は問題が山積み。セクハラ問題で私たち女性を怒らせています」と訴え、民医連、医労連の看護師らは白衣姿で署名を呼びかけました。北九州地区労連の代表は厚労省のデータ改ざん問題などを訴え、北九州青い空合唱団は歌で署名への協力をよびかけました。—

戦争で夫を亡くした久保サチ子さんは「二度と戦争をしないように」と署名。50代の自衛官が署名し、「本省の日報隠しの対応はおかしい」と話しました。約92人が参加し、152人分の署名が集まりました。

「この社会おかしい」の感覚大事

【愛知県尾張旭市／九条の会・尾張旭】 九条の会・尾張旭は 22 日、12 周年記念のつどいを開き、約 600 人が参加しました。

世話人の城山善男さんがあいさつ、改憲を許せば軍事費はますます増大し、教育福祉の予算は削られる。ウソをつく安倍政権は憲法に触れる資格がない」と話しました。

『世界がもし 100 人の村だったら』著者の池田香代子さんが講演。ナチス・ドイツと安倍政権を比較し、「日本では内閣府に権力が集中し内部はゴチャゴチャ。似た状況になりつつある」と指摘。「こんな社会はおかしいという感覚を大事にして、一歩ずつ進んでいこう」と話しました。

尾張旭子ども和太鼓『鶴輝松』が 2 曲を披露し、力強い音が会場に響きました。年金者らでつくる「童謡唱歌をうたう会」が会場の参加者ととともに 4 曲を歌いました。

娘と参加した女性 (82)「国会はひどい状況で、安倍首相はとても信用できない。やめてほしいの一言」。男性 (81)は「数の力で押し切る政治はよくないし、情けない」と述べました。

ヒバクシャ国際署名とあわせて

【大阪府／九条の会・おおさか】 九条の会・おおさかの連続学習会が 4 月 18 に大阪市で開かれ、120 人以上が参加しました。

日本平和委員会常任理事の川田忠明さんが「憲法 9 条こそ平和を創る力」をテーマに講演。森友公文書改ざん、自衛隊日報隠し問題など安倍政権が「ルールを守らない政権」であることが国民の目にも明らかに

なっていると指摘。「安倍政権に憲法 9 条を変えさせるのは良くない」の一致点で幅広い共感を得れば、3000 万人署名を成功させられると述べました。

昨年採択された核兵器禁止条約で世界に非核化の流れが進むなかヒバクシャ国際署名と 3000 万人署名をともに取り組もうと呼びかけました。

同会事務局長の吉田栄司関西大学教授がまとめと行動提起をし、事務局次長の澤野義一大阪経済法科大学教授が開会あいさつ。

「九条の会・豊中いちばん星」の筒井百合子さんが取り組み報告、「芸人 9 条の会」の笑福亭竹林さんが閉会あいさつをしました。

この時期こそ、と 9 条の会結成

【和歌山市／「戦争はイヤ！憲法 9 条を守る和歌山市南の会】 「戦争はイヤ！憲法 9 条を守る和歌山市南の会結成の集い」が 22 日開かれ、43 人が参加しました。

同会は和歌山市南部で 53 人（同日時点）がよびかけ人になり結成。世話人は北畠弘之（宗善寺住職）、西畑昌治（医師）、藤本清郎（元和歌山大学副学長）、和田治（キリスト教会牧師）の 4 氏です。

「うたごえオールスターズ」が歌う 3000 万人署名を応援する「この国の色は」で始まった集いで開会あいさつした西畑氏は「安倍内閣は摩法改憲に一直線」と批判し、3000 万人署名の成功を訴えました。

講演した元和歌山大学副学長・市民連合わかやま共同代表の堀内秀雄氏は、憲法 9 条を「いまの世界にこそ誇りをもって発信できる宝」と強調。安倍政権の暴走と憲法改悪を糾弾し、「意見の違いを超えて共同

を広げよう」とよびかけました。

藤本氏は閉会あいさつで憲法を守り発展させようと訴えました。

署名目標達成へ「推進ニュース」

リアルタイムに経験を交流

【新潟県／新潟県 9 条の会】 新潟県 9 条の会は 3000 万署名の達成に向けて『3000 万人署名』推進ニュースの発行を開始し、リアルタイムいゝ各地の取り組みを紹介しています。2～3 日おきの発行で、4 月 25 日で第 10 号となりました。(以下は記事の要旨です)

《第 7 号=4 月 16 日》 柏崎刈羽の 9 条の会と「戦争させない会」は、改憲をめぐる情勢、署名運動の推進状況をそのつど論議しながら、それぞれの団体、地域が目標達成に向けて「時間も惜しんで全力を尽くす」ことを確認して運動をすすめています。

署名の到達は 1 万筆を超え、剣の 3 中校区、東中校区その他で地域ローラー署名も始まり、事前に「署名のお願いと署名用紙、チラシを届けたところで、玄関に署名用紙が貼ってあったり、留守宅にいた料金受取人払いで署名が毎日届けられています。

まだ地域ローラー署名が全域に広がるどころまで行っていないが、「毎日 100 軒以上訪問して署名を集める努力も始まり、「何としても 4 月中に目標達成を」とみんなで励ましながら活動を強めています。

《第 8 号=4 月 18 日》 上越市では主婦から保育士、税理士、大学教授、弁護士、宗教関係者、美術作家、ラーメン店の経営者、農家など地域の多彩な人たちが呼びか

け人となり、「2018 年は、日本国憲法を守りいかす大切な年」であり、安倍 9 条改憲を許さないために全国 3000 万人署名を成功させようと、各地域で「地域ローラー」での署名行動や春日山地域では 3 月中旬から早朝の連日のスタンディング宣伝も行っています。様々な工夫をしながら 3000 万人署名目標達成に向けて活動を強めています。春日山地域では地域目標 1000 筆に対し、878 筆と目標まであと一歩に迫っています。

《第 9 号=4 月 21 日》 新潟市東区の中沢さんから便りがありました。一人で 420 筆の署名を集めています。そのうち地域では 140 筆『東区の会』結成が効果をもたらしています。わが町内と近隣の町内会長が発起人に名を連ねたのが効を奏しています。発起人の名前を見て、訪問した 60 戸の内、署名してくれたのが 40 戸、拒否は 15 戸、すでに他で署名済が 5 戸でした。ある町内会長が発起人を見て 40 人の署名を集めてくれました。私は、ポスティングは行わず、町内の呑み会や行事で顔見知りの人を訪ねています。地元で、あと 20 筆くらいは」と思っています」と大奮闘です。

《第 10 号=4 月 25 日》 市民アクション@村上 は 4 月 19 日、代表者会議を開催。各団体の署名の到達状況を出し会い、署名数の集約を行いました。その日まで集約しきれない団体もありますが、5500 筆を超え、7000 筆の目標に対し、78%の到達です。4 月末までの 1 週間で一気に目標を達成しようと 28 日に事務局会議も予定しています。

4 月 19 日正午から良寛の里 9 条の会は、寺泊の「魚のアメ横」で恒例の署名と宣伝活動を行いました。男性 3 人・女性 5 人の

8名の参加で、事務局長の西須賢一さんがハンドマイクで宣伝し、チラシを配りながら「3000万人署名」を呼びかけました。

県外からのお客さんが「安倍はダメだ」と署名に応じるなど、21筆の署名が寄せられました。9条の会の署名の到達点は、1100筆をこえています。引き続き活動を広げようと張り切っています。

文集作成し憲法守る力に

【京都府向日市／「9条の会」向日市連絡会】 「9条の会」向日市連絡会は文集

「向日市民憲法の心をつづる」を完成させました。「憲法への思いを市民がつづり憲法を守る力に」と取り組んできました。

安倍首相の改憲発言への危機感から、昨年夏に始め、3000万人署名をよびかけながら取り組んできました。小学校低学年から90代までの市内在住や在勤者など640人が1人100字以内でメッセージ寄せています。参加した人の思いが135ページに凝縮されています。

「私は看護師。大先輩は『戦争中18で血みどろの病院船に乗った。地獄やった』と。平和な中でこそこの仕事が人の役に立つと生きて来た。命、そして人間らしさを大事にする日本国憲法を守っていきたい」

「あの子どもこの子ども、これから生まれてくる子どもたちも、みんな『戦争を知らない子どもたち』でいてほしい。絶対に」

向日市の町並みを描いた表紙絵や挿絵は市在住の画家・吉川泰史さんのものです。

署名推進へ「市民の会」が発足

【鳥取市境港市／安倍9条改憲NO市民の

会】 4月13日、「安倍9条改憲NO! 境港市民の会」が発足しました。「3000万署名全国市民アクション」の、言わば地域版に当たるもので、県内では最初です。

機縁となったのは、「安保法制を廃止し、立憲主義をとり戻す境港市民の会」（岩間悦子運営委員長・元市議）が3月26日の3役会議でアベ改憲に反対する運動に取り組むことを決め、「安倍改憲NO!憲法を生かす全国統一署名の成功と改憲を許さない運動の発展を勝ち取る相談会」への参加を呼びかけたことでした。

相談会には市内の各団体から約30人が市民活動センターに集まり、自民党改憲案の内容と問題点、3000万署名の意義についてミニ講演を聴いたのち、活発に意見を交わし、「市民の会」の発足を確認しました。そして、団体・個人を幅広く結集して改憲発議を許さない世論と力を築く活動を1日も早く発展させるため各団体からスタッフ1名ずつを出して事務局を構成し、具体的な活動について検討することを決めました。

4月19日の第1回事務局会議で、13日に出された様々な意見を参考に、①署名用紙を大量に作る、②署名の趣旨を分かりやすく書いたチラシを作り署名に活用する（チラシは相手の手元に残る）、③署名目標数8000を踏まえ、800人以上の人に運動への協力を呼びかけ、署名用紙とチラシを届ける、④できる所では音の宣伝を行う、⑤募金を訴えて運動に必要な財政を作ることや、「署名パワーアップ集会」開催についても検討しました。

（「鳥取県九条の会通信」第62号）